



(2020/11/27)

1 イベント報告:

「対話知能学」2020 年度領域全体会議 2

2020 年 8 月 17 日(月)に「対話知能学 2020 年度第 2 回 領域全体会議」(<https://www.commu-ai.org/activity/20200817.html>)を非公開の遠隔会議にて開催しました。8 名のメンバーが研究について詳しく説明し、メンバー間の共同研究に向けた議論が行われました。発表者・発表題目は以下です。

- 井上昂治 (A01 計画班分担者) 「アンドロイド ERICA による高齢者の傾聴システム」
- 熊崎博一 (A01 公募班代表者) 「精神科外来のための対人恐怖症患者への診察支援ロボットの開発」
- 長井隆行 (A02 公募班代表者) 「部分記号接地に基づくマルチモーダル対話基盤創成」
- 港隆史 (A02 計画班分担者) 「対話ロボットの身体性が対話タスクをよりロバストにできるか」
- 中村泰 (A03 計画班分担者) 「人の選択のモデル化」
- 竹内勇剛 (A03 公募班代表者) 「周囲の人たちへの配慮を伴った公共場面でのロボットの行動デザイン」
- 原田伸一郎 (A04 計画班分担者) 「バーチャルヒューマン・デジタルダブル・キャラクターアバター:CG の「姿」「動き」「声」に肖像権は成立するか」
- 新保史生 (A04 計画班代表者) 「2020 年改正個人情報保護法と対話知能に係る個人情報の取扱い」

また、石黒領域代表から、今だからこそコロナ禍に直面する社会のために研究を役立てよう、という決意が述べられ、コロナ禍の中で研究を進める工夫が話し合われました。

2 イベント報告:

2020 年度公開シンポジウム

2020 年 10 月 23 日(金) に、Zoom ミーティングによる遠隔会議形式で、「対話知能学 2020 年度公開シンポジウム」(<https://www.commu-ai.org/activity/20201023-2020fysymposium-announce.html>)を開催しました。約 50 名の領域メンバー・関係者に加えて、150 名以上の方にご参加いただき、大変な盛会となりました。

石黒浩領域代表からの開会挨拶・領域概要説明と、4 名の各計画研究班代表からのデモを交えた研究概要説明の後、ゲストとして、杉原保史氏(京都大学教授)に、「カウンセラーから見たロボットの傾聴」という題でご講演いただきました。また、領域アドバイザーの中村哲氏(奈良先端科学技術大学院大学教授)、曾我部真裕氏(京都大学教授)からも、対話ロボットの研究開発に関する助言をいただきました。

パネルディスカッションでは、領域代表者・各計画班代表者に加えて、社会規範班メンバーの野村竜也 A04 公募班代表者、長島光一 A04 計画班分担者も登壇し、参加者の皆さまからも質問・意見をいただきながら、「コロナ禍におけるロボット利用」というテーマについて議論しました。



3 イベント報告:「第3回対話ロボットの社会実装と法律問題に関するワークショップ」

2020年8月28日(金)に、公開イベント「第3回対話ロボットの社会実装と法律問題に関するワークショップ: AI-ロボットと人の共生社会における対話知能学の可能性」(<https://www.commu-ai.org/activity/20200828.html>)を開催しました。一般財団法人マルチメディア振興センター「世界のAI戦略—各国が描く未来創造のビジョン」との共催です。

「対話知能学」領域からは、新保史生 A04 計画班代表がモデレータとして、石黒浩領域代表がパネリストとして、登壇しました。ロボットと共生する未来社会のビジョンや、人間と共生する対話メディアの開発と社会実装において日本がイニシアチブをとっていくための課題、といったテーマについて議論を交わしました。



4 イベント報告:オンラインイベント「バーチャルなキャラに「権利」は必要？」

2020年9月26日(土)にオンラインイベント「バーチャルなキャラに「権利」は必要?—対話知能学プロジェクト×日本科学未来館 vol.2」(<https://www.commu-ai.org/activity/20200926.html>)を開催しました。「対話知能学」領域からは、石黒浩領域代表者と、新保史生 A04 計画班代表者に加えて、キャラクターの権利に関する法的問題を専門とする原田伸一郎 A04 計画班分担者が登壇しました。「自律型ロボットに権利(肖像権など)を認めなくていい?」、「アンドロイドにそっくりの人間が後から生まれてきたらどっちの権利が認められるのか?」、「〈人〉と〈物〉の法的な線引きは本当に可能?」といった問題について、視聴者の皆さまも交えて議論を行いました。

イベントの様子は YouTube Live で配信されました。現在もこちらの URL (<https://www.youtube.com/watch?v=SV-ahBGRkY&feature=youtu.be>)からご覧になれます。今後も引き続きこのようなオンライン企画を実施していく予定です。

5 イベント報告: The 3rd International Symposium on Symbiotic Intelligent Systems

2020年11月19日(木)~20日(金)に、Zoom ウェビナーを用いた遠隔会議形式(同時通訳付き)で、*The 3rd International Symposium on Symbiotic Intelligent Systems: "A New Era towards Responsible Robotics and Innovation"* (<https://sisrec.otri.osaka-u.ac.jp/the-3rd-international-symposium-on-symbiotic-intelligent-systems/>)が開催されました。石黒浩領域代表がセンター長を務める「大阪大学先導的学際研究機構附属共生知能システム研究センター」の主催イベントで、本領域も協賛しました。

本領域からは、4名の各計画研究班代表に加えて、「若手によるプレゼンテーション」のセッションで研究分担者・研究協力者も講演を行いました。

6 受賞報告

2020年11月に、呉羽真 A04 計画班分担者が、本領域での研究も含む「人工知能・ロボットの科学・社会への導入に伴う哲学的問題の研究」にて、令和2年度大阪大学賞(若手教員部門)を受賞しました。